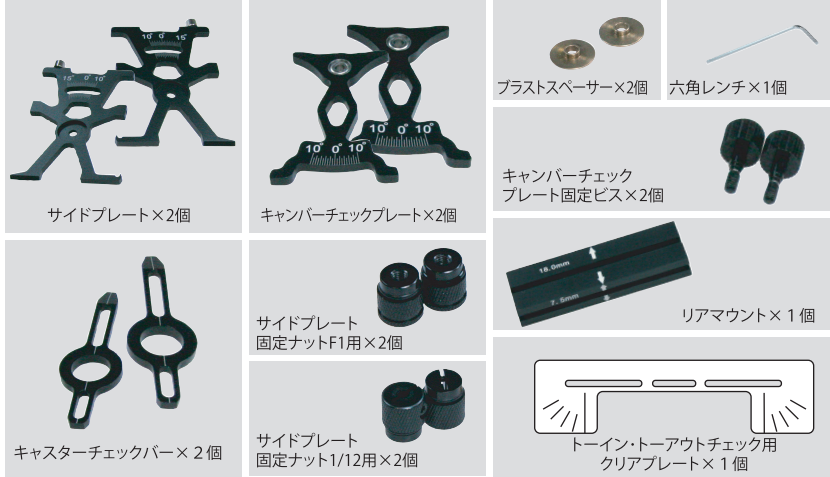


#3795 1/10 アライメント・セットアップ・ステーション F1&1/12レーシング用

この度はイーグル1/10アライメント・セットアップ・ステーション F1&1/12レーシング用をお買い求め頂き誠にありがとうございます。本品は1/10F1&1/12レーシング用のセットアップステーションです。これ一つで"トー角","キャンバー角","カスター角"が簡単に測定でき本格的なセッティングが可能です。組み立て方法、測定方法は図をご覧ください。

内容物



組み立て

- ① サイドプレートにキャンバーチェックプレートをキャンバーチェックプレート固定ビスで左右対称に取り付け組み上げます。このとき、バーのメモリが外側に来るように取り付けてください。
- ② サイドプレートをサイドプレート専用固定ナットでアクスルシャフトに固定します。この際、カスターチェックバーと一緒に固定してください。
- ③ トーイン・トーアウトチェック用クリアプレートを乗せます。
- ④ リアマウントはリアホイルを外した状態でセットアップボードとシャーシの隙間を一定にするものです。1/10 F1計測時には7.5mm厚を使い、1/12レーシングの場合は18.0mm厚にセットしてください。

1/12への組立て方法:本品を1/12レーシングシャーシにお使いの場合は、アクスルシャフトの太さによって取り付け方が変わります。
4mmシャフトの場合は、サイドプレート、サイドプレート専用固定ナット1/12用の順に通し固定ナットの六角ビスで締め込み組み立て、3mmシャフトの場合は、プラストスペーサー、サイドプレート、サイドプレート専用固定ナット1/12用の順に通し固定します。

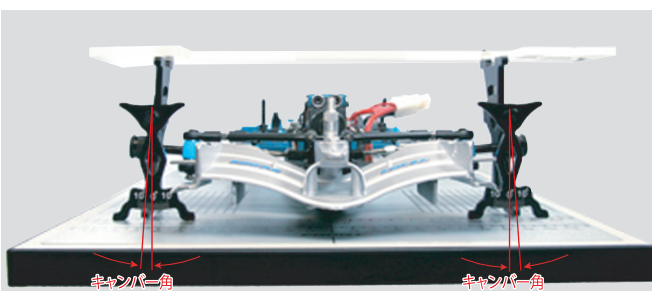
注意:フロントナックルの形状によっては、プラストスペーサーが不要の場合もあります。
なお、ガタなく組立て出来るように、プラストスペーサーの向きも両面お試しください。

Option Parts

#2519 セットアップボード E X ¥3,980

1/10スケールRCカー用セットアップボードです。
弊社セットアップボードとセットアップステーションとの併用でキャンバー、カスター、トー角もより正確に調整が可能です。

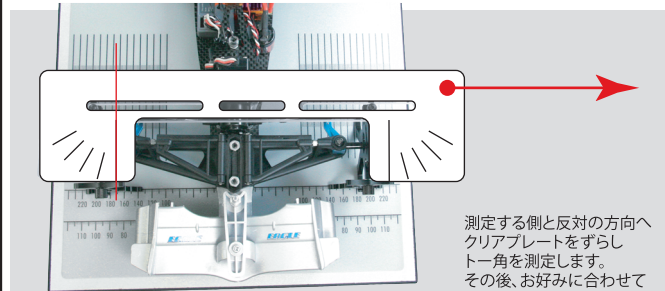
- 超硬質合板製
- アジャスタブル三点ポスト
- 水平器
- トレッド計測用メモリ付き



キャンバーチェックプレートの目盛りを確認しながら
アッパーアームの長さを調整し好みの角度にセットします。

キャンバー角測定

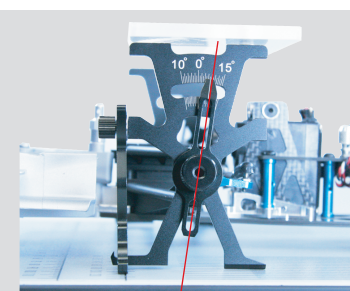
キャンバー角を調整することで、コーナリング時に起こるロールでタイヤの接地面積の低下を抑制することができ、より安定したコーナリングフォースを得ることができます。



※図はイメージです。

トーイン・トーアウト角測定

トー角のコントロールは非常に重要な要素です。
一般的には、トーインでオーバーステア、トーアウトでアンダーステアの特性が出るといわれており、それを考慮してセッティングする必要があります。
足回りのセッティングはその他いろいろな要素により、必ずしも同じ結果になるとは限らないため、あくまでも、最終微調整を上記要領で行うことが大切です。



フロントカスター角測定

フロントカスター角では、トー角では効果的に得ることができなかったフロント側の直進安定性を得ることができます。
カスター角をつけるほど直進安定性は増します。
しかし、コーナリング時の初期反応は反比例します。
現在の走行性能よりも直進安定性を求める場合はカスター角をつけ、コーナリング性能を求める場合はカスター角を減らすセッティングをお勧めします。

※上記のセッティング特性の部分はあくまでニュートラルな車に対して行った場合に得られるもので、様々な機能の組み合わせによっては、一概に同じ結果を生まない場合もございます。

EAGLE RACING

〒440-0842 愛知県豊橋市岩屋町62-79
☆その他、ご質問等がございましたらお気軽にお問い合わせください。
☆イーグル・サービスカウンター: service11@eaglemodel.com